



【読書】キャラクター「おっほん」

札幌市立伏見中学校

読書センターとしての機能

■ 図書局員によるおすすめの本の紹介

- ① 放送局と連携し、お昼の放送の中で、週一回、局員が本の紹介を行っています。
- ② 図書局だより「Media Center 通信」を毎月発行し、局員が本を3～4冊紹介しています。
- ③ 図書局員厳選本コーナーに、局員オススメ本をPOPと一緒に紹介しています。

■ 学級文庫としての貸出

図書局員が毎月10～15冊程度を選書し、各クラスに学級文庫として設置し、朝読書等で活用しています。

■ 図書館イベントの開催

図書館に足を運ぶきっかけとなるよう、楽しいイベントを開催しています。

- 6月 ALTと一緒に英語の絵本を読む会
- 9月 むりえ祭
- 10月 トランクキット借用での展示会
- 11～12月 クリスマス会
- 1月 本の福袋
- 2月 ベストリーダー決定戦

学習センターとしての機能

■ 新一年生対象の図書館オリエンテーション

図書館開館前の4月に、国語科教諭と連携し、図書館の利用方法や資料の探し方等を伝えています。

■ 特別支援学級への授業時間での利用

通常の開館とは別に、週1回程度、授業時間を利用して、図書の閲覧と貸出を行っています。

■ 学校行事・教科・総合学習の支援

- ・学年旅行的行事に関連する本の展示(1年動物園、2年水族館、3年東北地方に関連する本の紹介)
- ・テーマ別コーナーでは、局員が学校行事や季節に合わせて本を選び、POPで本を紹介
- ・資格・検定関連の本の充実(漢検・英検等)



情報センターとしての機能

■ Google クラウドで新着本の紹介を全校生徒に配信

新着本が入った際には、そのあらすじやおすすめポイントなどを、Google クラウドで全生徒に配信しています。お目当ての本を発見し、すぐに図書館に借りに来る生徒もいます。

■ 新聞コーナー

毎日の情報を知ることのできる新聞の他に、ウィークリーで中高生新聞も閲覧できます。

■ 進路コーナー

入口付近に進路コーナーを設け、受験情報誌や入試面接関連の本と併せて、展示しています。特に3年生は昼休みや放課後に受験関連の本を閲覧する姿があります。

